繋がるわけで、二〇一六年の死亡者数一二九万六千

人、三十一万五千人の人口減となり、

今後益々人口

本人からの強がりの一文でした。

# 労働保険事務 おまかせ下さい

(一社) 大森工場協会 労働保険事務組合



第81号

平成29年 8月 1日

一般社団法人大森工場協会 発行 編 集 委 員 東京都大田区中央2-11-1● TEL ●3(3771〉4744 印刷

城南印刷工芸株式会社 TEL 03 (3752) 3391

巻頭言

会員の皆様暑中お見舞い申し上げます。

皆様におかれましては冗気にお仕事に励んでおら

協力により会長職の任を務めさせて頂いていること 舟久保会長から引き継ぎ早一年余、会員皆様のご

戸、二〇二〇年オリンピックまで増え続け一〇〇〇 それが住宅の空き家問題です。空き家の数八二〇万 る。人口問題は自然災害や好不況の経済予測の当た を切って九十八万人、その減り方は実に一/三であ ているようです。高齢化と少子化は確実に人口減に マンションの建設も盛んで、この空室も問題になっ ラッシュで空室率も東京二十三区で三十四%、高層 正から相続対策を不動産業が煽り、アパートの建設 くなり住まう人が居なくなった空き家、相続税の改 万戸になるだろうと予測、核家族化する中、親が亡 問題を考えてみたいと思います、その最たるもの、 いるものとして、この人口問題と密接に係る深刻な せるはずもありませんが、ものづくりを生業として はず、何を今更の話である。私に解決の決定打を示 りはずれと違い、想定外の言い訳は通用しない。そ 九六万人、昨年二〇一六年の出生数は初めて百万人 す。戦後の第一次ベビーブーム一九四九年出生数 ボケが進まないうちに一言申し上げたいと思いま の張本人である層身の狭い私一九四九年生れとして 十%増の七○○万人と推定されています。この問題 増大、介護者三十万人が不足、認知症高齢者は三 者社会と超が二つ付くほど、人類が経験したことな い社会、これが二○二五年問題です。社会保障費の まれの八○○万人が七十五歳以上となり、高齢者 い中、歳を言い訳にできる世代ではありませんが、 んなことは二十年、三十年前から確実に予測できた (六十歳以上)が三五〇〇万人に達する、超超高齢 八年後の二〇二五年には一九四七年~一九四九年生 私も今年で六十八歳、まだまだ元気な諸先輩が多

(トキワ精機株式会社 代表取締役) 般社団法人 大森工場協会 会長 

員の中で数多い団塊世代チームは一緒に知恵を絞っ になると思います。宜しくお願い致します。特に会 私が高貴高齢者じゃなった後期高齢者(変換ミスで があるはずです。"ものを活かすものづくり』の新事 らしの幸福度は維持、向上される、お金が人の発明 ある知恵を絞っていたい、それが私の健康の源です。 すごめんなさい)となる二〇二五年になっても多少 業開発は私のライフワークです。その実現に向け、 って長く使ってもらうことに作るものの誇りと喜び せん。作られたものが活かされ、役立ち、愛着を持 な変革期を迎えています。住まう人もいない家屋を 限界が見えた今、別な道具の発明が必要ということ した便利な道具ならば、お金で始末を付けることの 要だということです。経済が縮小しても私たちの暮 ると思います。それはテクノロジーのイノベーショ 目的ならば無目的な破壊が必要なのです。私は二〇 この圧倒的な破壊のシーンを見て、ゴジラは市場と 気に東京の街に解き放つ、一瞬の内に壊滅する東京、 作ることの目的化である、昨年話題になった映画 制はできないだろう。この国の為政者は将来を見据 減のペースは加速する。建造物は人工物の中でも最 てくれること期待しています。二〇二五年問題の張 今後とも会員のものづくりネットワークにはお世話 です。そして私たちの役割分担のものづくりも大き ンと同時に、新たな社会制度のイノベーションが必 いうモンスターの化身であると思った。作ることが 政府も住宅の供給規制は景気を左右する訳で強い規 税の改正も建築増を誘導する仕掛けと思えてくる。 未来予測もこれほど確実なものはないのです。 相続 大のもの、費やす資源とエネルギーも最も多いはず に見えたゴジラは、そのエネルギーを全身に蓄え えた適切な住宅政策など全く興味がないようです。 「シンゴジラ」アメリカ軍の猛攻撃を受け死んだか である。先に述べた通り人口問題に想定外はない ○○○万戸も作ることが私たちの役割とは思えま 一五年問題をもっと大きな視点でとらえる必要があ

> 集会室で開催された。 会の定時社員総会が五月二 十分より大田文化の森第四 一般社団法人大森工場協

となる第七十二回開催を 行認可後、公益目的支出 迎え、会員各位、松原忠義 計画実施期間が最終年度 となりました。 のご臨席を賜り盛大な総会 大田区長他多数のご来賓

きないモノは無い"と断言 できる。 区のモノづくり産業は,で 冒頭、木村会長は「大田 特に、大森工場協会の会

般社団法人大森

優秀である。 員企業各社はすべての面で そのような中で、YMクラ

社の技術向上や人材育成、 活動へ積極的に参画し、自 医療産業機構等さまざまな ークプロジェクトや大田区 源であると確信している。 ブの存在は当協会の活力の 下町ボブスレーネットワ

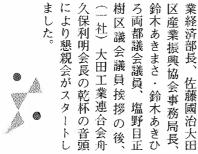
画実施期間が 革に基づく公 益法人制度改 今期にて終了 益目的支出計 いって欲しい。 工場協会は公 また、大森

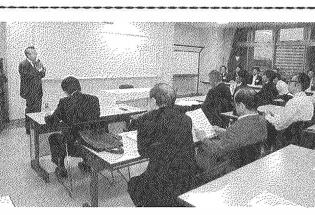
立に取組んで

経営基盤の確

づく一般社団法人への移 公益法人制度改革に基 場一致で承認された。 をお願いしたい。」と挨拶 機関の更なるご支援、 予算計画の件が審議され満 平成二十九年度事業計画、 決算報告がなされ、さらに で、平成二十八年度事業・ を議長に、事務局長の司会 総会終了後、懇親会に入 総会議事では、木村会長

とを目指していきたい。」と 新しい産業を創造し、世界 企業各社が何を得意として 本格化しているが、大田区 的をもって頑張って欲し 事であると思っている、目 かである、その為にも横の る、構造変化をしっかりと くかが大切であると考え 時代の中、自分たちのモノ されている。変化の激しい 来賓の松原忠義大田区長は り来賓各氏の紹介があり、 挨拶された。 が国随一であると高く評価 いるのかをしっかりと捉え 地利用に向けた整備事業が い。また現在、羽田空港跡 会社を守っていくことが大 連携を密にしてしっかりと をどのように運営していく に発信できる拠点とするこ 捉えながら自分たちの会社 をどのように創り変えてい 大田区のモノづくりはわ 続く、川上立雄大田区産





ら、今後とも会 られることか 制限なく自律 り事業・目的に 関連団体、 業運営が求め 的に新たな事 となり、来期よ ものと思うものです。

流も楽しみとなることでしょう。

をぶつけたり、

回の視察の感想を述べられた。 をいろいろ学ぶことができた。」

また、

# 市の企業がYM合富

YMクラブ幹事長

(有限会社東蒲機器製作所 代表取締役 高 橋 俊 樹

担当者が、YMクラブ会員企業4社を視察に訪れました。 去る、 六月二十一日 (水) に広島県福山市にある製造業二社の代表と (公財) ひろしま産業振興機構の

これは、今年二月にYMクラブの月例会として福山市内の企業を工場見学に訪れた際、

のを受けて企画されたもの

視察に訪れた企業は㈱エヌテックと㈱アイエスツー

ル

(いずれも福山市)

の三社。

受け入れ先と

交流が深まっ

視察先の東蒲機器製作所で実際にドリルとリーマを手にし研磨の角度や方法について同社髙橋社長に質問 なるYMクラブ会員企業は、 同じ製造業ということで、視察も真剣そのもの。刃物研磨の会社であるアイエスツールの石原社長は、 ㈱平川製作所、 株昭和製作所、 (有) 尾熊シャーリング、 **旬東蒲機器製作所の四** 

クラブも特別参加し、新たな地域と と、東京三多摩地区の工業グループ の棗田社長は、「大田区と言う限られ に寄与していく事につながっていく ひいては日本のモノづくりの底上げ 自社のビジネスの成長にも繋がり での連携が実現していくことにより、 械配置など今後の工場経営のヒント た敷地の中での、工夫を凝らした機 「ACE21」との交流会の席に、YM ープ「備後モノづくりネットワーク 今後この様な地域の枠を越えた交 各社の視察を終えて、エヌテック 今後のYMクラブと他地域との交 前日には福山市の工業グル 打合せを行っていま 様々なシーン と今

の交流も始まっています。

流が益々増えていき、

福山市との交流工場見学会写真

# ベストキッズについて

## ムソー工業株式会社 開発 尾 針 徹 治

みなさんベストキッズという組織をご存知でしょ うか。ベストキッズは大田区で活動されている学習 支援会で、1時間500円で個別指導を受けることがで きます。「高校入学」という明確な目標を掲げてい

て、現在「大森南教室(大森第四小学校)」 「糀谷教室(糀谷小学校)」「中3教室(糀谷、 羽田地域庁舎)」の3つの拠点があります。

ベストキッズさんと繋がったきっかけは「下町ボブスレー」でした。下 町ボブスレーのスポンサー全日本空輸さんが「事業の基盤である羽田空 その地元の人たちに何かしたい」ということで「ベストキッズの子 どもたちに下町ボブスレーの話をしてくれませんか」と相談があり、下 町ボブスレーで「部品製作の協力」が難しい状況にあった当方が「話を するお手伝いなら…」と手を挙げさせていただきました。しかしなぜ 「ベストキッズ」なのか、この企画をしたANA担当者さんには深い想い がありました。日本で密かに進んでいる経済格差、この時代に「子ども の6人に1人が貧困」と言われています。これからの日本を支えていく子 どもたちは少子化という現状で、あまつさえ子どもの貧困率も1990年代 半ばから上昇を続けています。経済的自立への第一歩は「高校入学」そ して、ゴールは「就職」です。その第一歩の学習支援をしているベスト キッズと、ゴールの就職先である私たち企業が協力することで、子ども たちに何か支援ができないか、とANA担当者さんは考えたのです。イベ ントで一緒にご飯を食べたり、ミニゲームをしたりしていると、「本当

に大切なものを子どもたちは持っている」「子どもた ちに大事なことを教えてもらっている」と強く感じ ます。第4回目となる7月のイベントはYMクラブ幹事 長の有限会社東蒲機器製作所の髙橋俊樹さんが引き 受けてくださることになりました。また有限会社神 代工業の皆方恵美子さんも、この企画を応援してく ださるとのことで、手探りだった企画が大きく動き



# 大森工場協会の ネットワークに感謝

## 由加里 林 $\blacksquare$ 株式会社 泰信製作所 代表取締役

弊社は、「手のひらサイズの精密試作板金加工」の会社です。主にオ トバイのレース用部品、開発・テスト用の部品を製作しています。形 状や寸法精度に応じて木型、樹脂型、金型、治具を用意し、ベンダーで 曲げたり、プレスで絞ったりしたものを溶接し、ハンドワークで仕上げ て完成させます。昔ながらの加工方法ではありますが、少量多品種を短 納期で同時期に製作する場合が多く、日々納期に追われています。最近 では、更に追い討ちをかけるように、今までご協力いただいていた会社 が次々と廃業していき、お客様の希望納期に対応できず歯がゆい思いを しています。廃業理由はご高齢によるものなのですが、ニッチな加工を している方々なので、同じ加工をお願いできるところを探すのが一苦労 なのです。インターネットが普及しているとはいえ、全ての情報が網羅 されているわけではいのですね。そんな時、相談にのっていただいたり、 ドバイスやご紹介をしてくださったのが、大森工場協会会員のメンバ でした。特にYMクラブのメンバーの人脈に助けられ、ご協力いただ ける会社に出会うことができました。会員の皆様のネットワークの広さ トワークの軽さに感動しました。まだまだお願いできるところを ております。引き続き会員の皆様のお知恵を拝借できましたら幸い そして、弊社もいつかお役に立てられるようになりたいと思いま す。今後ともよろしくお願い申し上げます。



会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。 平素は当協会並びにYMクラブの運営に格別のご支援・ ご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年も恒例の待ちに待った 納涼会 の時期がやってまい りました。

「マジック」・・・不思議と驚き、感動と興奮の連続であ る!! そのような「マジック」を身近で見ながら楽しんで いただきたく企画いたしました。

会員並びにご家族、従業員の皆様をお誘いのうえご参加 いただき、蒸し暑い夏の夕べのひと時を冷たいビールを 飲みながらお過ごしなされては如何でしょうか。

多数のご参加をお待ちしております。

平成29年8月25日(金) 1. ⊟

午後 6 時 30 分~

大田文化の森 5階 多目的室 2. 会

3. 参加費

3,500円

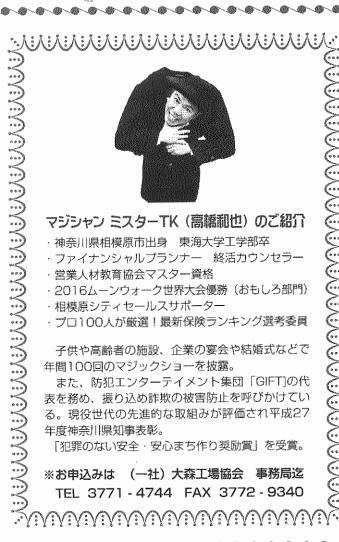
平成29年8月10日(木)までに、 4. 申込み

参加費を添えてお申し込み下さい。 振込先 東京都民銀行 大森支店 普通預金 0204767

一般社団法人大森工場協会 5. 入場券 受付にてお渡しします。 お弁当と引き換えて下さい。

6. アトラクション





# 「職人」という言葉について

## 高橋 俊樹 有限会社 東蒲機器製作所 代表取締役

「職人」と言う言葉は、我々製造業に携わる人間としてとてもなじみ の深い言葉です。尊敬の念を持って使う場合が多いと思いますが、最近 はメディアを通じてテレビや新聞から見ない目がないほど、世間一般 (製造業に携わらない者) でも広く使われる言葉として定着しておりま す。そのせいか、この「職人」という言葉自体が重みをなくし、尊ばれ なくなっているような気がするのは、私だけでしょうか?

そもそも「職人」という言葉を辞書で引いてみると、次のような説明 書きがあります。

「職人」…「自分の技能によって物を作ることを職業とする人」(大 辞林より)

確かに、意味はその通りかもしれません。

ただ、実際それだけでは言い表せない、モノづくりへの執着と言って もいいくらいのこだわりや、他人から見ても人格的に優れている方、長 年の経験からくる未来を予測する力を併せ持った人だけが、この何か崇 高な感覚を持った「職人」という、正に「称号」得られるのではないか と私は思うのです。そのような尊敬の念を抱かざるを得ないような人に しか、「職人」という言葉を使ってほしくないのです。

ちょっとモノづくり(工業や飲食業に問わず)に足を踏み入れた人や、 我々で言う機械を多少扱える者のことを、簡単にメディアは「職人」と 名付け持ち上げます。それっていかがなものなのでしょう。

確かに、辞書の意味する「職人」には当てはまるかもしれませんが、 それだけ、のような気がします。

私も最近は下町ボブスレーの部品加工の際にメディアの取材を受ける ことがあります。その際、必ずメディアの方に伝えるのは、「私はまだ 「職人」ではありません。機械加工従事者です。「職人」と言われるのは おこがましい経験の浅い人間です。なので、「職人」という言葉で紹介 しないでください。」とお願いしております。(実際は「職人さん」と書 かれてしまうことが多いのですが…)

「職人」という方は、この大森工場協会にもたくさんおられます。私 はその皆さん一人一人に尊敬の念を持って接しております。自分も機械 加工に従事するモノづくりの人間として、「匠」よりも「職人」と言わ れるような技術的にも人格的にも優れた人間になれるよう、日々努力と 成長を怠らないように、精進していきたいと思います。

広義な意味での「職人」ではなく、狭義な意味での「職人」を目指し ていきたい。そして、日本の製造業に携わるすべての方の地位向上に、 少しでも寄与してまいりたいと思います。

たぶん、この言葉にこんなこだわりを持ってるのは、やっぱり心底モ ノづくりが好きだからなのかもしれませんね。

会員だより



· 有限会社 磐梯工業

新代表者

渡邉 美仁

(日27.9月就任)

取締役(前代表者) 渡邉 直樹







# 労働保険事務組合をご存じですか?

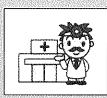
「労働保険料の徴収等に関わる法律」に基づき、厚生労働大臣が認可した団体で、本来事業主が実施すべき労働保険事務(雇用保険・労災保険)を、事業主にかわって行なうことができる団体のことを言います。

当 (一社) 大森工場協会もこの制度の認可を受け、協会の一大 事業として、会員各位の経営管理の一翼を担っております。

# 労働保険事務組合に委託できる事務は

雇用保険・労災保険の加入手続きから、労働者を雇用した場合の届出や、労働者が離職した場合の届出、その他保険料の納入に至るまで、労働保険全般にわたり事業主にかわって手続きします。その主要なものは、次のとおりです。

- ①概算保険料、増加概算保険料、確定保険料の申告、納付
- ②保険関係成立届(雇用保険・労災保険の加入)、任意加入の申請 手続き
- ③労災保険の特別加入申請・変更・脱退等の手続き
- ④雇用保険の被保険者に関する届出等の提出手続き
- ⑤その他、労働保険の適用徴収に関する申請、届出及び報告等の 手続き



# 

(一社)大森工場協会 労働保険事務組合へ TEL 03-3771-4744 FAX 03-3772-9340

# 労働保険事務組合に委託するには

至って簡単、当事務組合に申し出ていただき、「労働保険事務委 託書」に記入していただくだけで、委託手続きは終了です。

# 労働保険事務組合に委託した場合のメリットは

- ① 煩わしい事務処理が不要になり、事業主の事務負担が軽減されます。また、委託料も低く設定されているので経費負担も節減できます。(概算保険料額の5.5%)
- ② 労災保険に加入することができない、事業主や会社役員、家族従業員等も特別に加入することができます。(月額最高60万円の 労災補償)
- ③ 労働保険料は、金額の多少にかかわらず、年3回に分けて納入 することができます。







# 有限会社 神代工業 皆 方 恵美子

今年度入会しました何神代工業の皆方と申します。弊社は、地元大田区大森の地で数十年金属表面加工を営み、現在は自らが内径研磨の職人である社長と、従業員が6名での小さな町工場として自転車操業の毎日を送っております。今回YMクラブ様への入会にあたりましては、下町ボブスレーで協力をさせていただいている中でご縁をいただきました昭和製作所の舟久保社長様よりお誘い頂き、皆様のお仲間に入れていただくことができました。この場をお借りして、舟久保社長様には心より御礼を申し上げたいと思います。

さて、弊社の業務内容ですが、金属を旋盤などで削り出したのちの工程として、表面を滑らかにする場合やサイズ合わせでの"みがき"作業と考えていただくとわかりやすいと思います。大型・中型内径研磨機、平面研磨機、バフ研磨機を所有しており、加工工程での最終工程を請け負っています。

私個人の事もお話しさせていただきますと、長年ボランティアに携わってきた経験をさらに活用したいとの思いから、現在も下町ボブスレーを始め様々なボランティアに参加させていただいております。常に『やるからには楽しく』と考え、より多くの人々が笑顔になれるよう、自らが楽しんで活動しています。また、趣味は一眼レフを持って写真を撮りなに行くこと。多くは大好きな羽田空港で航空機の写真を撮り歩いています。大森の地で生まれ、大森の地で育ち、航空機の離発着を毎日肌で感じて育った私にとっての羽田空港は、特別な思いがたくさん詰まった場所になっていることもあって、休日はよく出没しております。仕事でも楽しくをモットーに【ものづくり】に関わっていることを誇りに、安かろう悪かろうではない仕事を繋げていきたいと思っています。なんでも楽しく! 何とぞ皆様のお声掛けお待ちしております。よろしくお願い申し上げます。

# ggglistigggglistigggglistigggglistigggglistigggglistiggggglistigggglistigggglistigggglistigggglistigggglistig

## モチベーションとプロ意識

今年も浅田真央とか宮里藍とか女性トップアスリートが引退を表明しています。

そんな彼女たちが異口同音に言っている引退の理由が「モチベーションが無くなった」。うーん、ファンとしてはずっと見ていたい気持ちですけど残念ですネ。ふと、わが身に立ち返ってモチベーションを持つことの大切さ、保ち続けることの難しさを思い起こした次第です。彼女たちのような高い高いレベルではなくもっと低い低いレベルだけど定年まで続く、細く、長く、しなやかで、したたかな!! 日頃社員にモチベーションの大切さを訴え、植えつけようとしている経営者、管理職の方のご苦労がしのばれます。

ところがここで「いやいや必要なのはプロ意識だ、モチベーションなど必要ない」という意見を耳にしたのです。細かいところは長くなるので省略い

たしますが、同じプロ(私達も同様のプロ)としてアスリートと一般人(企業従事者・自営業者)、アスリートも一般人も、お客の満足する結果・製品、サービス等を提供しなければいけないのは同じです。つまらない・不良品だと座

布団が舞い・金返せといわれるのは一緒です。その時の体調・精神

状態はいいわけになりません。大切なのは、仕事を達成するための、技量・能力・知識・人脈(チームワークも)、これがある程度のレベルでありさえすれば、後は誇りをもって、まず前に進めば何とかなるという考え方・・・、まあそれもありかな、皆さんどう思われますか

本号にて他地域との交流活動として、YMクラブでの福山市企業との交流工場見学会についての投稿いただきました、大変ありがとうございました。

今後とも、会員企業の皆様にはどしどし投稿していただきたく強く願ってお のます。

T・K 記